科目名	年度	レポート番号	クラス	学籍番号	名前
API 実習	2023	5	Α	20122063	平栗颯萌

ページ数や文字数よりも、読んでわかりやすく書けているかどうかが、点数アップの分かれ目です。

API を使ったアプリやゲームが作ったけど「動きませんでした、完成しませんでした」は評価に値しません。単位取得は、きちんと動くものが評価対象です。 API を使うこと、そしてプログラミングは 1 年生からの講義で学ぶことをすべて活用すれば実現できるはずです。

設問(1)

この科目で学んだ内容を第3者(他学部の学生や親など)にわかるように説明せよ。

この科目ではAPIというサービスとサービスをつなげるシステムについて勉強しました。APIの利点として仕事であれば業務をさらに効率化させることができたり、アプリ開発も比較的簡単に行うことができるようになります。

API の種類にもさまざまあり、インターネットを経由してやり取りを行う WebAPI、OS が提供している API(例 Windows API)、プログラムを動かす環境が提供しているものがあります。API の使うときの選び方ですが「自分がどう言ったものを作りたいか」ということが明確になっていないといけません。よく使われている API の代表例を挙げるとするなら、GoogleAPI、AmazonAPI などがあります。これらのような汎用的なものもあれば YouTube API のように自身のコンテンツに特化したようなものもあります。

再度になりますが API のメリットには業務を効率化させるなどの利点があります。それ以外にもセキュリティの向上、データを再利用できるということ、ユーザビリティの向上が見込めます。しかし、当然ながらデメリットもあります。それは API のサービス提供が止まってしまったり、トラブルがあった場合不具合が発生してしまうということです。

また、API 設計をするにあたって考えなければいけないことがあります。それが get、post、create。Update、delete です。これらはそれぞれシステムにおいて重要な役割を果たしており、これを意識して API は作成されています。

設問(2)

レポート(4)をもとに、API 連携作成または API を用いたサービス開発結果を書いてください。何かしら動くものが出来ている前提です。

名称

アークナイツキャラ評価アプリ

動画投稿通知システム

概要(作ったものの説明)

Email で登録することができ、アークナイツ日本版の最高レアリティのキャラクター詳細を確認することができる

キャラクターをタップするとそのキャラの詳細情報が載っているサイトに飛ぶことができる。また、メニュー画面からログアウト、アークナイッ公式へ飛ぶボタンがあり公式へは YouTube、X(旧 Twitter)、公式ウェブサイトに移動することができる。

また、YouTube API を利用し、GAS で動画が投稿されたら自動で Gmail の方に通知をするものを作った。

サービス説明(動作がわかるように画面を交えて説明すること)

サインアップは一度だけであり、一度やれば次からはログインからになる

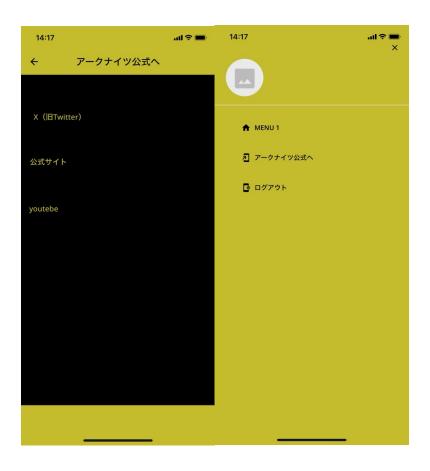


キャラを選択することにより詳細情報に飛ぶことができる

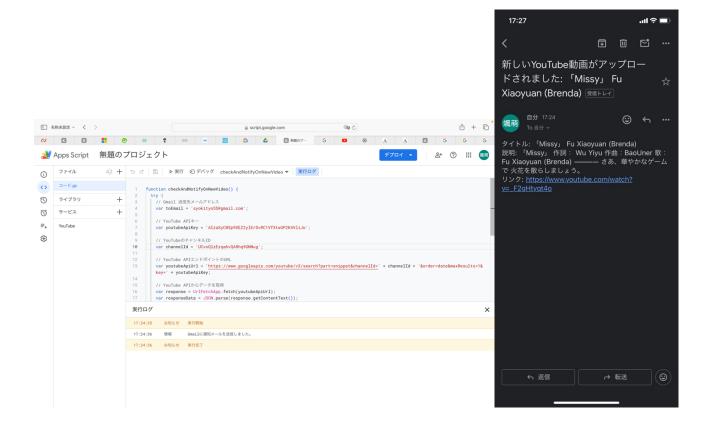


メニュー画面からログアウトを押すとログイン画面に戻る

また、『アークナイツ公式へ』というところから YouTube、X(旧 Twitter)、公式ウェブサイトに移動することができる



YouTube (ここではアークナイツ公式とする) の最新の動画を一週間おきに通知してくれる



レポート(4)の記載内容の実現状況 (原則 100%となること)

権利上の問題で画像を引っ張って来れなかったため、より見やすくできたかはわからないが、調べるよりもアプリから飛べた方がやりやすいのではという自分のコンセプト自体は達成できたと感じる。最終的に自分で使ってみて検索機能はいらないと自分で思ったが、より効率を求めるのであればつけるべきだったのかもしれないと考える。